

けやき

Vol.15**2021.6**発行/宝塚さざんか福祉会
宝塚けやきの里

障害者差別解消法改正法が成立しました。

3回目の緊急事態宣言が6月20日に解除されましたが、宝塚市では6月21日から7月11日までまん延防止等重点措置区域に指定されました。まだまだ予断を許さない状況ですので、引き続き感染拡大防止に努めて頂きますようによろしくお願い致します。

そして気になります新型コロナワクチンの接種についてですが、6月19日に各都道府県の接種率が公表されましたが、兵庫県はワースト2位との結果でした。この広報誌『けやき』が皆様のお手元に届く頃には、接種率が高まっていることを切に願います。

さて障害者差別解消法ですが、この法律は、障害のある人もない人も互いにその人らしさを認め合いながら共に生きる社会を目指し、平成28年4月から施行されております。その改正法案が国会で審議され、5月28日の参議院本会議にて全会一致で可決成立されました。今回のポイントは、何と言っても民間事業者にも合理的配慮を義務化することです。施行期日は3年を超えない範囲ということで、現時点では明確に決まっていません。今後、内閣府の障害者政策委員会等で明らかになってくると思われますので、皆様も注目をして頂けたらと思います。

所長 脇田 幸治

今月のトピックス

利用者自治会活動について

皆さん利用者自治会をご存知でしょうか？利用者自治会では利用者が主体的に楽しめるような活動の計画や実施のサポートを我々職員が行っています。具体的には昨年度に引き続き、制作活動等を通じての自己選択や、多種の体験を積み重ねていくことで意思形成ができるようにしています。自身の思いや考えを他者に伝えることや、互いに伝え合うことを通じて対人関係を築き、情報の交換、共有、相手に働きかけることで生活をより豊かにすることができます。



☆今年度の活動実施状況☆



🏠 4 月カラフルうさぎ飾り



🏠 5 月ミニフラワーボックス

6 月あじさい壁面飾り付け 🏠



6 月はハンディーモップ制作に取り組みました。

この度の制作では細かく手先を使う根気のいる作業でしたが、工程を分けて職員も一緒に取り組みました。たくさんのカラフルな毛糸から好みの色を各自選んで頂きました。ちなみに糸は全部で約 180 本です！

数日かけて少しずつ取り組まれた方、一人であつという間に完成された方、2～3本の糸でギブアップしてしまった方・・・などなど。

中でも三つ編みの工程に悪戦苦闘し、編んではほどき、編んではほどき・・・とたくさんの頑張りで仕上げておられます。完成間近で針金ハンガーがモップに変身した時の皆さんの笑顔とキラキラした眼差しが印象的でした。

今後も皆さんに楽しんで頂ける活動や頑張りを職員一同、サポートさせていただきます。

利用者自治会の様子はホームページでも紹介しております。是非ともご覧下さい☆



宝塚けやきの里

検索



編集後記

今月号では利用者自治会活動について紹介させて頂きました。毎回多数の方が活動に参加され、いきいきワクワクとして活動に参加されている皆様の姿に励まされています。

我々職員は支援者という立場ではありますが、利用者の皆様やそのご家族からたくさんのことを学び、皆さんの刺激を受けて我々も成長させて頂いております。改めて感謝の気持ちを申し上げます。今後につきましても皆様方お一人おひとりの声に耳を傾け、その想いを大切に、共にその想いが実現できるよう尽力していきます。

主任・サービス管理責任者 片山 翼

社会福祉法人 宝塚ざんか福祉会 宝塚けやきの里

〒665-0825 兵庫県 宝塚市 安倉西 4 丁目 1 番 1 号 TEL:0797-81-9161 FAX:0797-81-9162

e-Mail: keyakinosato@sazankafukushi.com HP: <http://www.sazankafukushi.org/>

